

Mizuho Daily Market Report

2024/5/24

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	156.76	156.93	+0.13	+1.54
EUR	1.0831	1.0815	▲0.0008	▲0.0052
AUD	0.6620	0.6606	▲0.0014	▲0.0073
SGD	1.3500	1.3518	+0.0010	+0.0058
CNY	7.2445	7.2429	+0.0016	+0.0215
MYR	4.7118	4.7038	+0.0070	+0.0208
THB	36.54	36.53	+0.21	+0.38
IDR	16008	15993	+0	+68
PHP	58.15	58.14	+0.07	+0.66
INR	83.28	83.28	+0.00	▲0.22
VND	25460	25467	+5	+17

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.477%	+5.5 bp	+10.2 bp
日本(10年)	1.002%	▲0.7 bp	+7.5 bp
ユーロ圏(10年)	2.596%	+6.2 bp	+13.6 bp
オーストラリア(5年)	3.961%	▲1.3 bp	+8.1 bp
シンガポール(5年)	3.255%	▲0.4 bp	+9.7 bp
中国(5年)	2.110%	▲0.4 bp	▲2.4 bp
マレーシア(5年)	3.693%	+1.1 bp	+2.0 bp
タイ(5年)	2.520%	▲1.3 bp	+4.5 bp
インドネシア(5年)	6.838%	+0.0 bp	▲1.1 bp
フィリピン(5年)	6.423%	+2.3 bp	+13.7 bp
インド(5年)	7.036%	+0.0 bp	▲4.0 bp
ベトナム(5年)	2.190%	+3.0 bp	+1.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	39,065.26	▲1.5%	▲2.0%
N225(日本)	39,103.22	+1.3%	+0.5%
STOXX50(ユーロ圏)	5,037.60	+0.2%	▲0.7%
ASX(オーストラリア)	4,543.84	▲0.4%	▲1.1%
FTSTI(シンガポール)	3,322.62	+0.4%	+0.5%
SSEC(中国)	3,116.39	▲1.3%	▲0.2%
SENSEX(インド)	75,418.04	+1.6%	+2.4%
JKSE(インドネシア)	7,222.38	+0.0%	▲0.3%
KLSE(マレーシア)	1,629.18	+0.4%	+1.1%
PSE(フィリピン)	6,659.99	+0.8%	+0.5%
SETI(タイ)	1,367.84	▲0.2%	▲0.7%
VNINDEX(ベトナム)	1,281.03	+1.1%	+1.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	293.78	▲0.5%	+1.3%
金	2,329.27	▲2.1%	▲2.0%
原油(WTI)	76.87	▲0.9%	▲3.0%
銅	10,318.41	+0.2%	▲0.2%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	156.10	—	157.50
EUR/USD	1.0740	—	1.0950
AUD/USD	0.6490	—	0.6790
USD/SGD	1.3390	—	1.3680
USD/CNY	7.2350	—	7.2680
USD/MYR	4.6260	—	4.8050
USD/THB	35.90	—	37.40
USD/IDR	15880	—	16200
USD/PHP	56.20	—	58.30
USD/INR	82.30	—	83.70
USD/VND	25,000	—	26,000

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は156円台後半でオープン。東京仲値にかけて堅調に推移し、日銀が国債買い入れオペを減額しないことが確認されるとコンセンサス通りではあったものの、為替は催促相場的に一段と上昇した。ただ、介入警戒もある中で高値での滞空時間は短く、すぐに押し返される展開。終盤には156円台半ばまで押しした後、そのままの水準で欧州へ渡った。
アジア通貨は総じて軟調。米連邦公開市場委員会(FOMC)議事要旨を受けて年内利下げ観測が後退しドルが上昇しアジア通貨は軟調な展開が続いている。

海外市場のドル円は156円台半ばでNYオープン。NY朝方に発表された米新規失業保険申請件数が予想を下回ると、市場はドル買いで反応。続いて発表された米5月S&Pグローバル米国製造業PMIとサービス業PMIが共に予想を上回ると、一段とドル買いが強まり、157円台前半まで上伸。その後156円台半ばまで瞬時に下落する場面もあったが、直後に157円台ちょうど付近まで戻す。午後は買い一巡となり、156円台後半まで小幅反落し、そのままクロース。

【金利】

米金利市場は、中期ゾーンで金利が特に上昇し、イールドカーブはややフラット化。NY朝方には多数の主要指標発表があり、新規失業保険申請件数は予想比減少する強めの結果となったうえ、その後発表された5月S&Pグローバル米国製造業PMIの数字が予想を上回る強い数字となった。その後発表の指標は弱めのものがあったが、金利は景況感指数が強くなった後に急上昇した。引けはやや戻したものの、高値圏で終了。

【予想】

本日のドル円は底堅い推移を予想。昨日の公表された米5月S&Pグローバル米国製造業PMIとサービス業PMIが共に予想を上回るなど、依然として強い指標を受けて、米金利の高止まりが長期化するとの見方が引き続き強まっている。急速な円安時には介入への警戒が必要ではあるが、イエレン米財務長官から介入はまれであるべきだとのコメントが改めて述べられるなど、引き続きドル買い優勢の展開が継続すると思われる。

【本日の予定】

(日本) 4月 全国CPI
(日本) 流動性供給入札
(アジア) 4月 シンガポール 鉱工業生産
(アジア) 4月 フィリピン 財政収支
(アジア) 4月 マレーシア CPI
(アジア) 休場 インドネシア
(欧州) 1Q 独 GDP(確)
(欧州) 4月 独 輸入物価指数
(欧州) 4月 英 小売売上高
(欧州) 5月 仏 企業景況感 / 製造業信頼感指数 / 生産アトルック指数
(欧州) 5月 仏 製造業信頼感指数
(欧州) 5月 英 GfK消費者信頼感
(米国) 4月 耐久財受注(速)
(米国) 4月 製造業受注-資本財(速)
(米国) 5月 カザンシティ連銀サービス業活動
(米国) 5月 ミシガン大学消費者マインド(確)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。